

北河内地域おこし協力隊通信

最終回

2023 年3月作成

担当: 鈴木 一史

(北河内出張所)

TEL: 0827-47-3001

『北河内フェスティバル開催』

9月に天尾の山口県東部森林組合で、「北河内フェスティバル」が開催されました。主催は、北河内を元気にしたいという思いから、地元住民が結成した「北河内有志会」です。

当日は、アーティストライブや廃材ART展示会、SDGsバザー、メダカすくい、キッチンカー、地元で馴染みのある店舗等の出店で、大いに盛り上がりました。

主催者の方は、「北河内に賑わいを取り戻し、皆で楽しんでもらいたい」と話され、参加された方は、「コロナ禍の影響で、いろいろな集まりが減り寂しい気持ちになっていたが、今回このようなイベントが開催されてよかった」と嬉しそうにされていたのが印象的でした。



『行波の伝統行事、神舞』

10月下旬、行波地区で年に一度の神舞が行われました。

岩国行波の神舞は、1785年頃の大飢饉等を契機に始まったとされ、1791年から6年毎に行われている伝統行事です。

神事と神楽から構成され、その一部が毎年10月に地元の神社に奉納されています。

大勢の見学者が見つめる中、演者は生き生きと力強く舞っていました。演者は行波出身者や在住の方で構成され、伝統行事を守り、継承していくという、行波住民の覚悟、本気の姿を肌で感じました。



『旅する蝶、アサギマダラが今年の秋も二鹿にやってきた！』

今年もアサギマダラと一年ぶりに再会しました。

アサギマダラは、惚れ惚れするような美しい姿をしています。

アサギマダラは蝶の一種で、日本列島を南北に縦断し、遠く台湾まで飛ぶものもあり、別名「旅する蝶」とも言われています。このような背景を思い浮かべ眺めると、自然の雄大さや神秘的なものを感じます。

この愛くるしい姿には、時が過ぎるのを忘れ、暫くこの光景を見入ってしまいます。ぜひ、秋には二鹿に足を運び、ご覧ください。



『北河内の古民家カフェで定住イベントの開催』

北河内にある「清流錦川 憩い処 翠の風」に 10 名程の参加者が集まりイベントが開催されました。

前半は岩国市内の山野草を使って、マスキスプレーを作るワークショップがあり、講師の方が作られたハーブをアルコールに漬けて作る濃縮液に、3つの香りを各自が思い思いに調合し、マスキスプレーを作りました。

後半は翠の風の店主、参加者を交え、交流会が行われました。

参加者のうち美祢の地域おこし協力隊員の方は、「やりたい事と地域おこし協力隊の仕事内容が一致して協力隊になられたそうで、退任後につながる活動を着々と進めています。」と話されていました。

皆さんに共通して言えることはその地域が好きだから移住したと強く感じました。

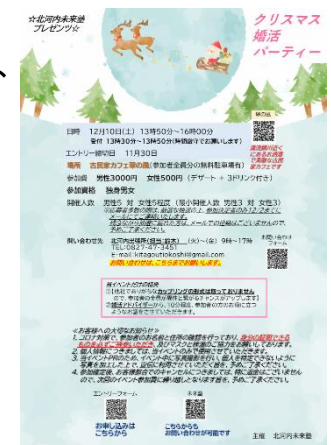


『婚活イベントの開催』

私はかねてより「婚活イベント」を開催したいという夢を持っており、2022 年 12 月、遂に夢が実現しました。

北河内未来塾や、市の中山間地域振興課など、様々な方の協力があり、初めての婚活イベントを開催することができました。

今回のイベントは男女6名ずつの参加で、皆さん初対面とは思えないほど、会話が盛り上がっている様子で、楽しそうに笑顔で話されている姿が印象的でした。



2023 年 3 月末をもちまして、地域おこし協力隊を退任することになりました。

私が地域おこし協力隊員になり、北河内での活動が始まったのは、2021 年6月でした。

当時はコロナが真ただ中の状況でしたが、初めて訪れた土地で右も左も分からず、こちらに知り合いが全くいない中、北河内未来塾をはじめ、北河内の皆様方に歓迎していただき、快く受け入れていただきました。

このように様々な人に支えられ、私は何不自由なく生活することができました。大変お世話になりました。

3 月末をもちまして、私は岩国を離れますが、地域おこし協力隊員として培った経験を糧にして、新たな事に挑戦していきたいと考えています。

1 年 10 ヶ月の期間ではありましたが、協力隊として活動できたこと、この場をお借りして、皆様には感謝を申し上げます。

北河内の更なる発展を願っています。ありがとうございました。